

JAMトピックス

第48回中央委員会

2028年参院選候補予定者

村田きょうこ氏を推薦決定



左から安河内会長、村田きょうこ議員、郡山りょう議員

「村田きょうこ」氏を再来年夏の第28回参議院選挙でJAM組織内候補者と同様に全力支援するとした推薦決定など、6本の議案を決議した「JAM第48回中央委員会」を5月26日、東京都内で開催した。

安河内会長は「春闘では粘り強い交渉と温かい支援で、過去最高の結果を得ることができた。一方、多くの中小労組は1万円のダムにせき止められている。このダムを壊す運動を進めなければ、再び賃上げの流れが細る恐れがある。26春闘総括を経て、力強い27春闘へとつなげていく。そのための環境整備こそが政治の役割。働く者の幸せ追求が経済発展につながることを理解し、政治を変えるためにもJAMの総力を結集し、村田きょうこを必ず国会に送る」とあいさつで述べた。

プロフィール

村田きょうこ (むらた・きょうこ)



1983年鹿児島県鹿児島市生まれ。2007年東京大学法学部卒業、2011年柳田稔参議院議員公設秘書、2021年基幹労連入職、2022年第26回参議院議員選挙にて初当選。ニックネームは「きょんきょん」

参議院における役職

- 経済産業委員会
- 予算委員会
- 消費者問題に関する特別委員
- 資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会

第1号議案「2027年度活動方針骨子(案)に関する件」、第2号議案「2027年度予算案骨子に関する件」、第3号議案「2026年春季生活闘争中間総括(案)に関する件」、第4号議案「第27回参議院議員選挙総括に関する件」、第5号議案「第28回参議院議員選挙_村田きょうこ推薦に関する件」、第6号議案「JAM共済規定の一部改定に関する件」の議案6本と一般活動報告、中間決算報告、会計監査報告は満場一致・賛成多数で決議された。

候補予定者として推薦が決定した村田きょうこ氏は、基幹労連の擁立候補者。JAMと基幹労連は第25回参議院選挙以降3年ごとをタームとした6年パッケージでお互いに支援しあうことを確認している。

【解説】3年ごとをタームとした6年パッケージ



参議院選挙は3年ごとに半数の議員が選挙で選ばれ、議員の任期は6年となっている。3年ごとをターム(期間)として私たちの代表を国会に送り込むと、常時2人の参議院議員を確保することが可能となる。政治を通じて私たちの「現場の声」を実現するために非常に重要な取り組み。

村田きょうこの実績

■ 制度改善で企業収益を改善

JAM組合員の声で「特別高圧」や「再エネ賦課金」といった課題について国会で質疑した結果、制度が改善され企業の収益改善につながった。この成果によって一時金が増えたという声も寄せられた。

■ 手取りアップにつながる国会質疑が社会的話題に

「通勤手当が増えると社会保険料も増えるのはおかしい」というJAM組合員の声を、村田議員が国会で質したところ社会的に大きな話題となった。高市総理の答弁もあり、今後の改善に大きな期待が寄せられる。

これら実績は組合員である皆さんの「現場の声」があったからこそ実現！